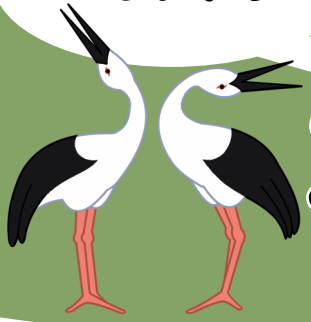




カタカタ通信

第101号

「フィールドサイン」

2023年11月27日

朝晩はぐっと冷え込み、冬を感じる季節になりました。冬といえば野鳥観察にうってつけの季節です。冬にやってくる鳥たちを観察できるのはもちろんですが、野鳥観察初心者にもおすすめの時期です。というのも、冬は木の葉が落ちるため、鳥を見つけやすく観察しやすいです。そうはいっても、全く鳥を見つけられない日もあります。そんな日はフィールドサインを探してみませんか？

フィールドサインとは鳥が残す足跡、羽、糞など様々な生活痕跡のことです。鳥が残す痕跡を頼りに、どの鳥がいたのか、どのような行動をしていたのか推理することもできるんだそうです。探すポイントは、鳥が集まる場所や見晴らしの良い地面です。いつもと違う違和感に気づくことも大事だとか。さっそく私も周辺を探索しに行きました。痕跡と思われるものはあるものの、種類の判別となるとなかなか難しいです。継続は力なりと言いますし、この辺りに鳥が来ている事はわかりますから、正体を知るためにしばらく探索したいと思います。みなさんも鳥のフィールドサイン探してみませんか？



サギがうろうろしていそうな足跡



鳥に食べられた食痕かな？